



# 進路便り No.3

徳島県立みなと高等学園  
進路指導課



長い休校期間が終わり、いよいよ新学期の始まりです。新型コロナウイルスの影響で新しい生活様式が求められていますが、**規則正しい生活**をすることや**ルール・マナーを守る**こと、**人との距離感を保つ**ことなど普段学校で学んでいることを大切にしていれば、新しい生活様式にもすぐに慣れるはずで、今まで以上に基本的なことを守るよう意識していきましょう。

## 令和2年度「現場実習」について



### 3年生 「就職活動としての現場実習」

学校再開に伴い、「現場実習」が6月1日からスタートします。「自己実現」（社会へ出る）のための大切な期間です。そして、長期間に及ぶ挑戦の始まりです。世間ではまだまだ厳しい状況が続くことが予想されます。しっかりと準備を整え、チャンスを生かせるよう**自己管理を徹底**して実習に臨んでください。

### 1・2年生 「体験的な現場実習」

県内支援学校の進路担当者会で、1・2年生の「現場実習」が9月以降の実施となりました。非常に残念ですが仕方がありません。また、その他の「就業体験」（校内実習・事業所見学等）も延期及び中止を検討しています。就業体験は大切な社会体験の機会です。現在、状況に合わせた柔軟な対応ができるよう計画を立てています。**後期の就業体験に向けて、万全の準備を整えて**おきましょう。

## 〈現場実習に出る際の注意点〉



- ①体調管理をすること。
- ②通勤経路・方法を明らかにすること。
- ③感染症対策をすること。  
※現場実習における新型コロナウイルス対策について）参照
- ④「現場実習参加願」を提出すること。
- ⑤会社でのルールや遵守事項を守ること。

※守れなければ「現場実習」に参加することはできません

### 【進路担当者から一言】

今、6期生の就職先を巡回しています。感染症対策のため部外者が職場に入ることを断られたり、働く時間が短縮されたりしているケースもありますが、職場の方に仕事の様子を聞いても、実際に働く様子を見学しても、全員が順調に働いています。実に堂々とやりがいを感じて働いていました。これまでであれば、GW明けのこの時期は就労意欲が低下していたり、疲れが見え始めたりする時期です。卒業生に近況を尋ねてみると、「生活は安定しています。」とロク々に答えてくれます。やはり、安定した就労を支えるには、「生活第一」なんだと実感しました。